

『多世代カフェやが ぽかぽか』の紹介

令和6年3月14日

矢賀学区まちづくり委員会（ひろしまLMO）

福祉交流部会

イメージキャラクター
やがマル

目次

- 1.取組のきっかけ、経緯
- 2.活動状況、活動内容
- 3.工夫したこと、苦労したこと
- 4.取組んで良かったこと（成果）
- 5.今後したいこと

1. 取組みのきっかけ、経緯

- 1) 認知症地域推進員 福田知枝さんから認知症カフェの開店を勧められていた。
- 2) 東区内の「みち草カフェ」「認知症ケア&予防ハートホームCAFE」「中山やすらぎカフェ」を見学した。
- 3) 「多世代交流・支援センターときわ」を訪問した際に、高齢者と保育園児が触れ合うことで良い相乗効果が生まれ、高齢者に活気がでるという話に感銘を受けた。
- 4) 矢賀学区にひろしまLMOが立上り、民生委員・児童委員、民生委員協力員を中心に、LMO福祉・交流部会のメンバーと運営の体制ができた。

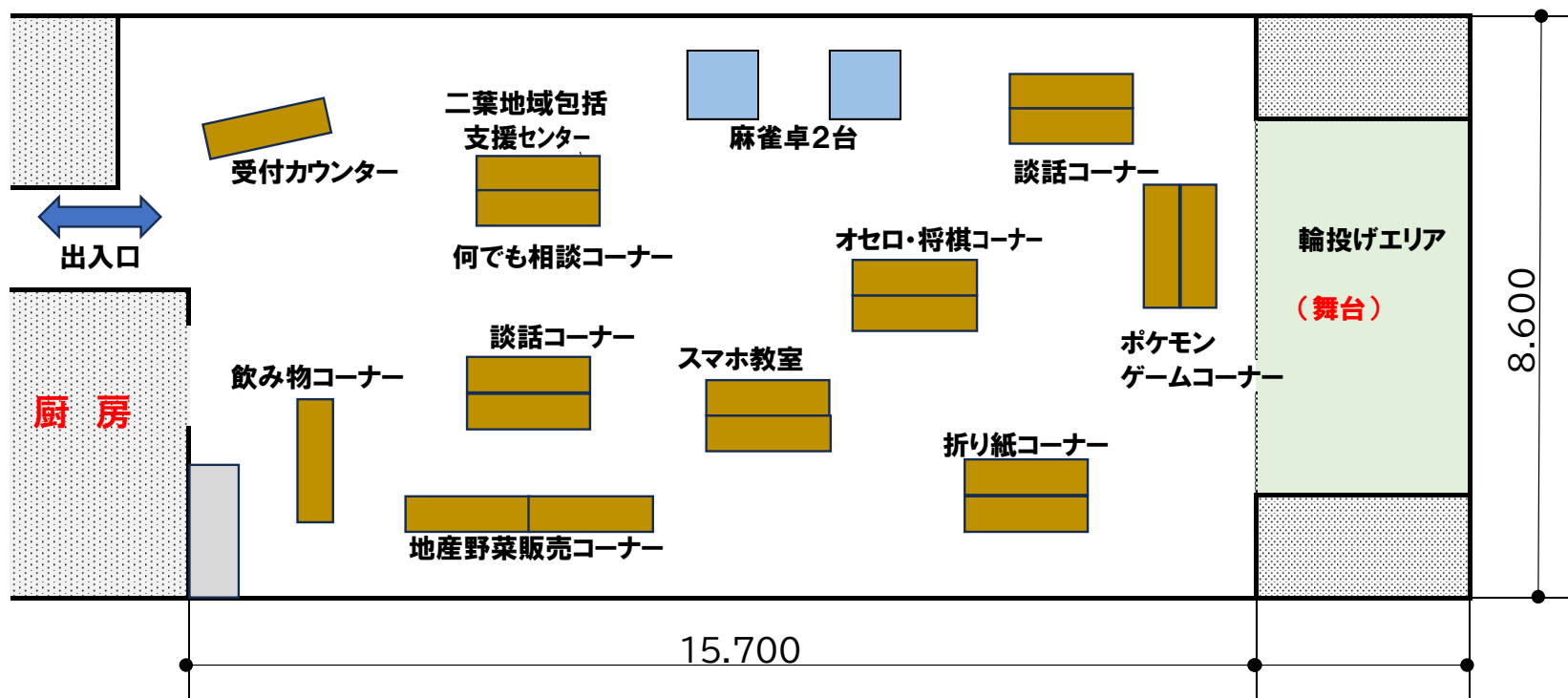
2. 活動状況、活動内容

多世代カフェやが ぽかぽか スタッフ



2. 活動状況、活動内容

『多世代カフェやが ぽかぽか』 配置図 (矢賀中央集会所)



2. 活動状況、活動内容

受付カウンター（参加費 100円）



地産野菜販売コーナー



2. 活動状況、活動内容

月替わりメニュー

6月	VR体験（海底探検）	70名
7月	チョコレートムース作り	59名
8月	エアコンの効いた部屋でのんびり	46名
9月	抹茶と月見団子作り	66名
10月	認知症の勉強会と ハロウィンのかぼちゃの籠作り	62名
11月	やさしい手話をやってみよう	65名
12月	クリスマスケーキ作りと輪投げ大会	74名
1月	お正月遊びとぜんざい 『新年のつどい』と合同企画	110名
2月	初めてのアロマの楽しみ方	80名

2. 活動状況、活動内容

二葉地域包括支援センター
(健康相談・困りごと相談)



2. 活動状況、活動内容

麻雀卓2卓



オセロ・将棋コーナー



2. 活動状況、活動内容

折り紙工作コーナー



談話コーナー



2. 活動状況、活動内容

クリスマスケーキ作り



どうぞ 召し上がれ



2. 活動状況、活動内容

ハロウィンの籠
(10月)



干支の籠 (12月)



お雛様 (2月)



3. 工夫したこと、苦勞したこと

(工夫) 毎月新しい企画を考え、ちらしを作り
町内の掲示板で広報。

『多世代カフェやが ぽかぽか』ちらし

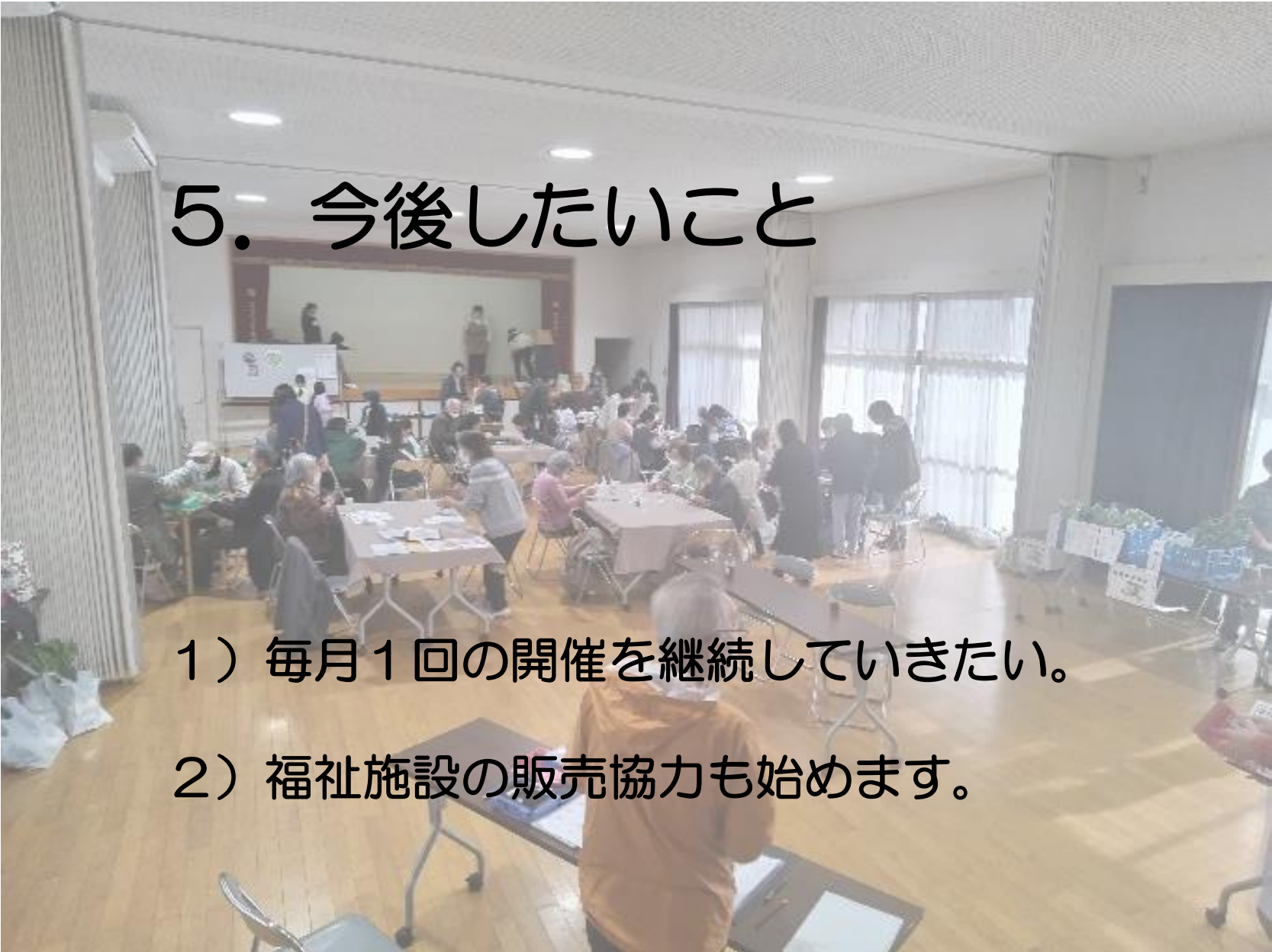


(苦勞) どんな企画にしたら高齢者と子どもたちが
触れ合える場になるか検討。

→折り紙工作を一緒に作る企画を設定。

4. 取組んで良かったこと（成果）

- 1) 高齢者と子どもたちが、将棋・オセロゲームを対戦をしたり、折り紙工作を一緒に作ったり、スタッフと子どもたちがお菓子を作ることで、高齢者と子どもがふれあう多世代の交流になっている。
- 2) 町内会の行事などには見かけない、新しい人が参加する。
- 3) 最近は乳幼児を連れた家族の参加もあり、小学生と一緒に輪投げをして遊ぶ姿が見られるようになった。



5. 今後したいこと

- 1) 毎月1回の開催を継続していきたい。
- 2) 福祉施設の販売協力も始めます。

ご清聴ありがとうございました